

## 【農林水産物・食品の広報】

### 新鮮な日本産水産品の魅力発信(フランス)

開催日： 令和7年3月21日

場 所： 在ストラスブール総領事公邸

主催(共催)：総領事館

協力／参加企業・自治体：サントップ

在ストラスブール総領事館

#### 【概要】

- 天皇誕生日レセプションの一角に日本産水産品特設コーナーを設置し、ホタテや鯛などを使用したしゃぶしゃぶを来客者の前で総領事館員が実演しながら提供した。
- 在ストラスブール総領事館の同レセプションは2部構成となっており、欧州評議会関係者を招いた第1部の出席者は87名、当地有力者を招いた第2部の出席者は182名だった。
- 参加者のほとんどはしゃぶしゃぶの存在を知らず、調理の様子を初めて生で見たという声が多かった。加えて、ホタテ、鯛とポン酢の相性も良かったようで、複数回コーナーを訪れた者もあり、好評だった。
- 大阪・関西万博のフランス館においてアルザスワインの出展が決まっていて、ストラスブールのグラン・テスト地域圏が2025年5月に訪日する予定となっているところ、万博の開催を前に日本産水産品の魅力をアピールする絶好の機会となった。
- 大阪・関西万博の機運醸成に向け、在ストラスブール総領事館はレセプション会場においてポスターを2か所で掲示するとともに、会場内での万博関連のチラシ配布、動画放映を行ったほか、総領事スピーチにおいて万博と関連付けながら日本産水産品の提供についてアピールした。

